

地目別土地利用現況

開発と土地利用

Classification of Land Use Development and Land Use

11

右の図は横浜市の土地利用現況を地目別にみたものである。
航空写真から主な山林と田・畑を抜きだして残りを住居地とする方法で
作成しているため、住居地が実際の形よりも大きくなっている。

（建物用途別土地利用現況図と合せて掲載するはずであったが、
都合により、今回は載せていない）

標高数十メートルの丘陵地が大部分を占める横浜市の地形が土地利用の
面にも反映して、丘陵部をおおむね山林と畑であり、その間の低地に
細長く水田が入りこんでいる。その中で比較的大きな水田は新横浜駅
西北部にあり、瀬谷区・戸塚区の西部の平坦地には畑が広がっている。
住居地は開内・関外の都心部や鶴見・神奈川の工業地帯などの既成の
市街地から、鉄道や幹線道路沿いに、さらには内部へと拡がっており
この数年の激しい宅地開発によって丘陵地帯はつづきに宅地化されて
いる。しかし人口が急速に増えた郊外部には今までおん海山周辺や
戸塚区内、あるいは国鉄横浜線と相模鉄道に挟まれた地帯、

港北ニュータウン予定地、田園都市線の西北側などに、比較的規模の
大きい山林や畑が残っており、人口を受入れる余地が大きいことを
物語っている。急増人口を当面は極力抑制して段階的に受入れる
ために、これらの地域の多くは市街化調整区域に指定されている。

工場地は臨海部のほか、港北区・緑区の横浜線沿いや戸塚区の東海道線
沿い、保土ヶ谷区・旭区の国道16号線沿いなどに分布している。

地目別土地の区分面積と割合—Areas and Percentages of Classified Lands in Wards

	鎌見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	戸塚	瀬谷	合計	
宅地	ha	1,577	938	337	877	604	481	668	765	874	491	976	795	1,676	356	11,415
	%	56.2	39.8	53.6	50.0	49.6	24.5	31.5	23.7	43.7	21.2	22.7	10.3	21.3	22.5	27.3
水田	ha	68	27	0	0	12	128	37	141	49	70	667	847	676	85	2,807
	%	2.4	1.2	0	0	1.0	6.5	1.8	4.4	2.5	3.0	15.5	10.9	8.6	5.4	6.7
畑	ha	136	326	2	8	67	264	285	654	142	105	911	1,674	1,452	398	6,424
	%	4.8	13.9	0.4	0.5	5.5	13.5	13.5	20.3	7.1	4.5	21.2	21.6	18.4	25.1	15.4
山林	ha	139	235	11	30	186	569	395	820	413	929	598	2,295	2,011	281	8,912
	%	5.0	10.0	1.8	1.7	15.3	28.9	18.6	25.4	20.6	40.1	13.9	29.6	25.5	17.7	21.4
その他	ha	8	25	6	8	20	31	10	21	22	30	69	81	243	14	588
	%	0.3	1.1	1.0	0.5	1.6	1.6	0.5	0.7	1.1	1.3	1.6	1.0	3.1	0.9	1.4
計	ha	1,928	1,551	356	923	889	1,473	1,395	2,401	1,500	1,625	3,221	5,692	6,058	1,134	30,146
	%	68.7	66.0	56.7	52.6	72.9	74.9	65.8	74.5	75.0	70.1	75.0	73.4	76.9	71.6	72.2
公有地	ha	880	806	273	832	330	491	724	823	334	693	1,074	2,068	1,824	450	11,602
	%	31.3	34.0	43.3	47.4	27.1	25.1	34.2	25.5	25.0	29.9	25.0	26.7	23.2	28.4	27.8
全市域面積ha	ha	2,808	2,357	629	1,755	1,219	1,966	2,119	3,224	1,839	2,318	4,295	7,760	7,882	1,584	41,755
	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

宅地の地区別内訳〈課税対象〉—Specified Residential Land in Each Ward

	鎌見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	戸塚	瀬谷	全市
商業	73	42	53	149	40	7	24	10	29	9	28	10	15	8	497
工場	801	207	63	335	15	0	77	7	364	83	118	100	280	37	2,487
住宅	704	690	221	393	548	474	569	749	482	399	829	684	1,382	310	8,434
計	1,578	939	337	877	603	481	670	766	875	491	976	794	1,677	356	11,418

昭和45年1月1日現在(コンマ以下4捨5入) 単位/ha

地目別面積の推移 Transition of Areas of Classified Lands

	39年1月		44年1月	
	ha	%	ha	%
宅地	8,029	19.8	11,385	27.3
商業地	382	393		
工業地	1,511	2,323		
住宅地	5,298	7,316		
その他	838	1,347		
田	3,611	8.9	2,950	7.1
畑	7,741	19.1	6,648	15.9
山林	9,935	24.5	9,205	22.1
その他	827	2.0	1,005	2.4
課税対象計	30,142	74.3	31,185	74.8
課税対象外	10,418	25.7	10,507	25.2
合計	40,560	100.0	41,692	100.0

横浜市統計書から



地目別土地利用図
航空写真から作成。昭和44年6月現在。
地目別土地面積
区分割合のグラフと、半次別推移の表は算出方法が多少異なる。
○記入資料：横浜市計画局企画開発課
●解説：横浜市企画調整室企画調整部調査課